

# 地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 (第1回)
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	日光市 (09206)
地域名 (地域内農業集落名)	栗山地区 (上栗山 土呂部 湯西川上 湯西川下)

\*「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域及び農林業センサスの農業集落名を記載

## 1 地域における農業の将来の在り方

### (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	562.7ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	526.7ha
② 田の面積	0ha
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	43.4ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考) 区域内における70歳以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち、後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

\*②及び③には、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載

\*④には、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載

### (2) 地域農業の現状及び課題

・中山間地域に属する栗山地区の農用地は、主に畜産的利用、畑地利用がされている。

- ・ 農業者の減少、高齢化が進み、認定農業者等の担い手が少ない地域であり、新規就農者の確保などの対策が必要である。
- ・ 鳥獣被害の著しい地域であり、農業者の営農意欲の減退を防ぐための対策が必要である。

### (3) 地域における農業の将来の在り方

- ・ 主に採草放牧地として農用地の利用をしている上栗山地区、土呂部地区においては、各畜産農業者が草地改良や自給飼料の確保などを進め、肉用牛・乳用牛の生産・育成、経営の安定化や継続に努めていく。
- ・ 主に高冷地の気象条件などを活かした野菜生産による畑地として利用をしている湯西川地区においては、情報発信、異業種連携を進め、ブランド力の強化や安定的な経営継続に努めていく。

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

<b>(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針</b>			
・ 地域の農業者が経営継続や後継ぎ・経営引受者の確保などに努め、農地の利用を継続していく。			
<b>(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標</b>			
<b>現状の集積率</b>	81.9%	<b>将来の目標とする集積率</b>	81.9%
<b>(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標</b>			
・ 栗山地区は、畜産的利用、施設野菜生産のための畑地利用が主のため、地区の農業者は個々の経営の継続に努める。			

## 3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

<b>(1) 農用地の集積、集約化の取組</b>
・栗山地区は、畜産的利用、施設野菜生産のための畑地利用が主のため、地区の農業者は個々の経営の継続に努める。
<b>(2) 農地中間管理機構の活用方法</b>
・栗山地区は、畜産的利用、施設野菜生産のための畑地利用が主のため、地区の農業者は個々の経営の継続に努める。
<b>(3) 基盤整備事業への取組</b>
・基盤整備未済の農地で整備の余地がある区域については、集落での平時の話し合いや情報交換などにより整備推進の機運が高まった区域から順次、取組に向けての検討を進めていく。
<b>(4) 多様な経営体の確保・育成の取組</b>
・地域の中小規模の農家が今後も経営を継続できるよう、農業機械・施設の導入、更新の際は補助事業を活用するなどして経営負担の軽減を図る。
<b>(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組</b>
・集落での平時の話し合いや情報交換などにより、農作業の委託の機運が高まった区域から順次、取組に向けての検討を進めていく。

**任意記載事項（地域の実情に応じた取組）**

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業
<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等	<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等
<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携
<input type="checkbox"/> ⑩その他		
<b>【選択した上記の取組内容】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市鳥獣対策担当課と連携し、侵入防止柵や罟の設置等を行い、被害発生防止、捕獲体制の強化に取り組む。</li> </ul>		

#### 4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和12年度)				
		経営作目 等	経営面積	作業受託 面積	経営作目 等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			別添のとおり				ha	ha	
			ha	ha		ha	ha		
計	経営体		ha	ha		ha	ha		

#### 5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

#### 6 目標地図

(別添のとおり)

#### 7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）の活用

農用地所有者等数（人）	—	うち計画同意者数（人・％）	—
-------------	---	---------------	---

\* 農業経営基盤強化促進法第22条の3の規定を活用する場合に記載